

豊丘という地名の由来【理事長コラム】

郷土の歴史について大いに興味があるのですが、豊丘という地名の由来がわかりません。

豊丘は明治時代には豊丘七ヶ村といわれ、現在の南知多町と美浜町にまたがる広い地域であったようです。従って豊丘という地名は両町にあります。

私の生まれた山田は、本郷・新屋敷・浜の3つの郷で出来ています。山を越すと乙方があります。

トヨがつく地名は、近辺では、豊浜があります。さらに遠くですが、三河には豊川・豊橋もあります。

私は、豊受大神という神様と関係があるのではないかと考えていますが、豊受大神がまたよくわからないのです。伊勢の外宮は豊受と言われているので、関係があります。

山田という地名の由来もよくわかりませんが、一説では、宇治山田からきているというものがああります。

どなたか地名の由来について詳しいがいらっしゃいましたら、ご紹介ください。



理事長 田中 誠

【お詫び】1月号に掲載しました理事長コラム「認知症対策の心得」の文章の一部にイラストが重なり読めない状態で印刷されておりました。正しくは、以下の通りです。誠に申し訳ありませんでした。

- 5.「ほめる」
容姿・家族・人生・故郷などに、相手が喜ぶことを、ややオーバーリアクションでほめて、笑顔を引き出す。
- 8.「演じる」
私的感情を表面に出さない。自分の感情がコントロール出来ない時は、他のスタッフに交代してもらう。

不在者投票を実施しました

先日実施された愛知県知事選挙の不在者投票をあい寿の丘・ひだまり・みなみ苑のご利用者が行いました。投票を希望される方だけの投票でした。

投票をされる方は、ぎりぎりまでどちらの方にするか悩んでおられました。



感染症予防の研修が行われました

サラヤ株式会社様にご協力いただき研修会を開催しました。

感染症が広まる理由等、スライドを使い説明され、その後に予防策の1つである手洗いをモデルに、実際に手を石鹸で洗い、どこが洗えていないのかチェックしました。

手の平・手の甲・指先はしっかり洗いますが、親指の付け根・手首が洗えてないことがあるそうです。気を付けたいですね。



あい寿の丘 ほっかほか

ふれあいホットニュース

2019年2月 節分号



豆まきを楽しみました



あい寿の丘・ひだまり・みなみ苑・南知多町デイサービス・そよかぜの各事業所で節分の豆まきを行いました。

ご利用者が、鬼役になった職員に豆をまいたり、ご利用者が鬼役になったりと、和気あいあいとした行事になりました。

大きな声で「鬼わ〜そと」「福わ〜うち」と掛け声をかけ、鬼を退散させていました。これで今年一年、無病息災ですね。



鏡開きでぜんざいを味わいました

「ぜんざいは甘くて美味しいね」
1月11日は、鏡開きです。年末のもちつきでついたお餅をあずきと混ぜ、ぜんざいを作りました。

さらにお茶とお正月用の和紙を敷いた高級な一品です。ここでしか味わえないぜんざいで、皆様は大満足！



ふっくらと美味しいお好み焼き

南知多町デイサービスでお好み焼づくりをしました。ご利用者に、お好み焼き粉と豚肉やキャベツ等の具材を混ぜて頂き、ホットプレートで焼きました。

焼きあがる姿をみんなが一心に見つめる中で、ふっくらとできあがりしました。青のり・マヨネーズをかけて「おいし～」と言いながら満面の笑みで味わいました。



豪華な手作り献立でボリューム満点

今月の手作り献立は、散らし寿司・ミニそば・天ぷら盛り合わせ・シフォンケーキ！

散らし寿司はイクラをのせて豪華になりました。やっぱり皆様、寿司は大好きですね。天ぷらはエビ・かきあげ・ナス・シシトウの盛り合わせです。

ボリューム満点の献立になりましたよ。



ケアハウスで家族懇親会を行いました



お刺身や散し寿司・ピザなど様々な料理で、お腹も笑顔もいっぱい！食後のハーモニカのボランティアさんの懐メロで、手拍子と一緒に口ずさんだりと楽しめました。ビンゴゲームも盛り上がり、賑やかで楽しいひと時を過ごすことができました。

今年も福が来ますように

2月3日は節分です。ひだまりでは1月下旬から2月初旬にかけて、創作活動として節分飾りでの表札作りを行いました。

たくさんの神様が、ご利用者のお部屋に呼び込めるように「今年一年も健康で過ごせますように」「笑う門に福来るかな？」と、たくさんお願いごとをしながら、頑張っていました。



切り板アートを掛け軸にしました

この作品は切り板アートと言って、2人のお地蔵さんは木の薄い板で出来ているんですよ。ケアハウスのご利用者の作品です。いろいろな木をカットして重ね合わせて描かれています。

とても温かみのある作品なので、掛け軸風にして玄関ホールに飾ってあります。お時間のある時にぜひ見に来てください。

南知多町デイサービスの書初め

お手本から好きな文字を選んで書いて下さいと伝えると、サッサと書かれる方や、お手本に近づける様にゆっくり丁寧に書かれる方と様々でした。

普段、筆を持つ事もなかなか無いのですが、とても素敵な書初めの作品が出来ました。



皆さんも、ぜひ作品を見にきて下さいね！



特養の書初めも楽しくできました

1月1日に新年の書初めを行いました。慣れない筆を使い、見本をみながら丁寧に書いていました。

「あれっ。こんな感じだったかな？最近書かんから忘れちゃった」と、ちょっとしたハプニングもありましたが、楽しそうでした。

また、あるご利用者は自分の抱負を書いてあるかのようにも見えましたよ。

